

募集要項

日程 2025年7月10日(木) 9:25~16:25
2025年7月11日(金) 9:25~16:45

会場 経団連会館 東京都千代田区大手町1-3-2
または 「大手町」 駅下車C2b出口直結
オンラインをご選択ください。

定員 7月10日(報告・討議)
経団連会館 100名
オンライン 200名
7月11日(ワークショップ)
経団連会館 50名
オンライン 250名

申込方法 下記申込フォームにアクセスし、必要事項をご記入の上、送信にてお申込ください。
※1日目、2日目それぞれについて、経団連会館参加またはオンライン参加をご選択ください。
※必須事項はもれなくご記入ください。
※お預かりした個人情報、当法人の個人情報保護規定に基づき、安全かつ適正に管理します。

【申込フォーム】▶▶▶



申込締切	弁護士への事前質問	フォーラム当日の参加	弁護士への当日質問	弁護士からの回答要旨一覧(事前質問・当日質問)
第1次締切: 6月26日(木)	○	○	○	○
第2次締切: 7月7日(月)	×	○	○	○

参加費 (お一人様あたり・税込)
経団連会員 44,000円 (40,000円+10%消費税 4,000円)
一般 55,000円 (50,000円+10%消費税 5,000円)
※1日のみご参加の場合も上記金額となります。
※経団連会館とオンラインの参加費は同一です。
※経団連会員には、地方別経済団体・業種別団体の会員を含みます。
※6月17日(火)以降のキャンセル及び当日不参加は参加費全額を申し受けます(資料は後日お送りいたします)。

- ◆ご参加にあたってのお願い
- 【経団連会館ご参加の方へ】
- 定員に達した場合にはオンラインでご参加いただくこととなります。
 - 昼食のご用意はございません。経団連会館地階等、近隣のレストラン等をご利用ください。
 - 会場参加者には、当日受付配付物に加え、参加要領・講演資料の電子データをお送りします。
 - 6月17日(火)以降に参加者のメールアドレスへお送りします。
 - 体調不良の場合、会場参加をご遠慮いただき、代理の方の参加やオンライン参加への変更をお願いします。
 - 経団連会館地下2階の有料駐車場は、車両タイプ・台数等に制限がございますので、公共交通機関をご利用ください。
 - 会場での食事、録画、録音、写真撮影は固くお断り申し上げます。
- 【オンラインご参加の方へ】
- パソコン・タブレット等の端末やインターネット環境はご自身にてご用意ください。
 - Zoom 接続先等の情報は適切に管理いただき、他者への共有はされないようお願いいたします。
 - 配信内容の録画、録音、キャプチャー(画面撮影)は、固くお断り申し上げます。
 - ご参加者側のシステムトラブル等によりZoom ウェビナーへの接続不良や画像・音声の乱れが生じて返金には応じかねますので、予めご了承ください。

申込み・問合せ先
経団連事業サービス
〒100-8187 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館 19階
TEL: 03-6741-0042
E-mail: laborlaw@keidanren-jigyoservice.or.jp

2025.4.10 現在

第127回 経団連 労働法フォーラム

【主催: 日本経済団体連合会・経団連事業サービス】
【協賛: 経営法曹会議】

2025年7月10日(木) 9:25~16:25

2025年7月11日(金) 9:25~16:45

人事労務分野を専門として企業側の立場で活躍されている経営法曹会議の弁護士が、企業が対応を迫られる重要課題について報告・討議します。また、参加者を交えてのワークショップも行います。

<総合テーマ>

人材多様化時代における適正処遇の検討

7月10日(木) 報告・討議

各テーマにおける関係法令や裁判例の押さえておくべきポイント等を報告するほか、参加者から事前に寄せられた質問について実務上の適切な対応策を複数の弁護士で討議します。

テーマⅠ 有為な人材採用~適正処遇及び採用にまつわる法的留意点~

報告者: 川端 小織 弁護士 (太田・石井法律事務所)
共同議長: 木下 潮音 弁護士 (第一芙蓉法律事務所)
今津 幸子 弁護士 (アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業)

テーマⅡ 多様な人材活用~各種処遇にまつわる法的留意点~

報告者: 猿木 秀和 弁護士 (弁護士法人三宅法律事務所)
共同議長: 渡邊 徹 弁護士 (弁護士法人淀屋橋・山上合同)
山浦 美卯 弁護士 (鳩谷・別城・山浦法律事務所)

7月11日(金) ワークショップ

企業の直面する課題や問題事例を取りあげ、ファシリテーター2名が問題提起を行い、論点ごとに会場参加者との双方向でのコミュニケーションを通じ、問題や企業対応の掘り下げを図ります。

テーマⅠ 経験者採用をめぐる諸問題

テーマⅡ 障がい者雇用をめぐる諸問題

テーマⅢ 適正な人材活用に資する人事評価

7月10日(木) 報告・討議

9:25～ 9:30 ガイダンス

9:30～10:30

報告Ⅰ 有為な人材採用～適正処遇及び採用にまつわる法的留意点～

報告者：川端 小織 弁護士 (太田・石井法律事務所)

- 最近の新卒採用動向
- 有為な人材獲得につながる制度・措置
- 賃金・手当の見直し
- 採用活動における法的留意点
- 選んでもらえる職場環境



かわばた さおり
川端 小織 弁護士
 (第一東京弁護士会)
 1994年 上智大学法学部国際関係法学科卒
 2001年 弁護士登録
 湯川・佐原法律事務所 入所
 2004年 太田・石井法律事務所 入所

10:40～12:10

討議Ⅰ 参加者から寄せられた「事前質問」に対する討議

共同議長：木下 潮音 弁護士 (第一芙蓉法律事務所)

今津 幸子 弁護士 (アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業)

(昼休憩)

13:15～14:15

報告Ⅱ 多様な人材活用～各種処遇にまつわる法的留意点～

報告者：猿木 秀和 弁護士 (弁護士法人三宅法律事務所)

- 従業員の希望に応じた働き方メニューの提案
- 勤務地限定正社員
- 職務限定正社員
- 勤務時間限定正社員
- 高齢層社員の処遇



さるき ひでかず
猿木 秀和 弁護士
 (大阪弁護士会)
 2000年 京都大学法学部卒
 2001年 弁護士登録
 三宅合同法律事務所 入所
 (現 弁護士法人三宅法律事務所)

14:25～16:25

討議Ⅱ 参加者から寄せられた「事前質問」に対する討議

共同議長：渡邊 徹 弁護士 (弁護士法人淀屋橋・山上合同)

山浦 美卯 弁護士 (鳩谷・別城・山浦法律事務所)

7月11日(金) ワークショップ

9:25～ 9:30 ガイダンス

9:30～11:30

ワークショップⅠ 経験者採用をめぐる諸問題

ファシリテーター：石井 妙子 弁護士 (太田・石井法律事務所)
 三上 安雄 弁護士 (ひかり協同法律事務所)

(昼休憩)

12:30～14:30

ワークショップⅡ 障がい者雇用をめぐる諸問題

ファシリテーター：松下 守男 弁護士 (松下法律事務所)
 後藤 真孝 弁護士 (後藤総合法律事務所)

14:45～16:45

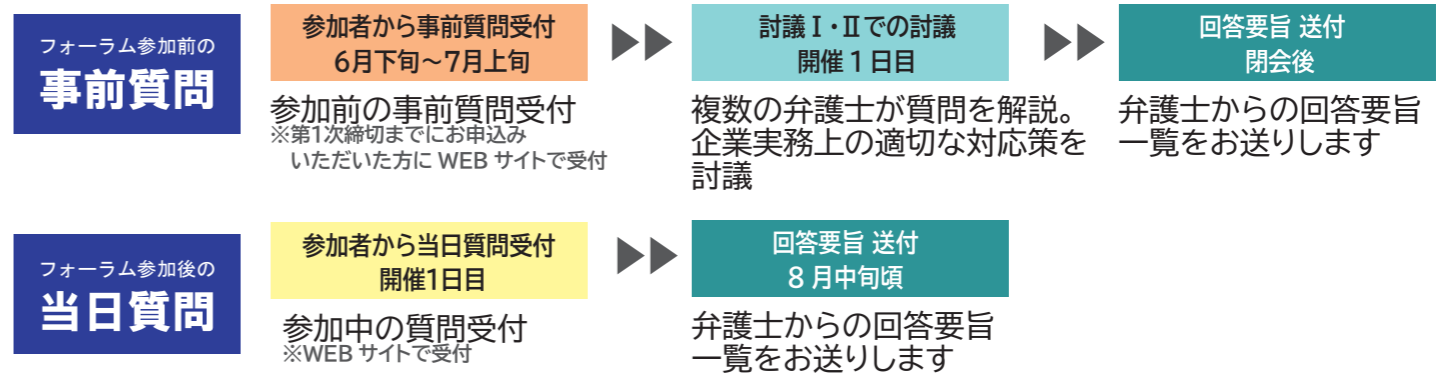
ワークショップⅢ 適正な人材活用に資する人事評価 (成果主義・昇降格の考え方・フィードバック・不服への対応)

ファシリテーター：真田 昌行 弁護士 (弁護士法人三島法律事務所)
 岡崎 教行 弁護士 (寺前総合法律事務所)

プログラム内容はいずれも現段階のものであり、変更となる可能性があります。

参加者からの質問に対する弁護士の解説・討議！

1日目 報告Ⅰ、Ⅱについて事前・当日の2回、質問いただくことができます。質問をもとに経営法曹会議の弁護士が多角的な視点から解説、討議します。弁護士に質問できるこの機会をぜひご活用ください。



参加者からの質問例



- レジュメに□□とあるが、△△の時は◇◇という理解であっている？ また、その場合は、社内通知はどの程度具体的にすればよいか。
- 〇〇という状況に対して、法的にどのようなリスクが考えられる？
- ◎◎を導入する際の懸念点があれば教えてほしい！

参加者の声 (前回の参加者アンケートより抜粋)



- 判例やそのポイントなどを示しながら解説いただいたので、大変参考になった
- 弁護士による見解の違いや角度を変えたコメントがあり、多面的に捉えていくことの大切さもまた学ぶことができた